



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 株式会社ムロコーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 7264 URL http://www.muro.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 室 雅文  
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 山口 誉 (TEL) 028-667-7122  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	4,921	2.5	530	△16.3	538	20.9	388	21.8
29年3月期第1四半期	4,800	7.6	633	60.7	445	4.7	319	30.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 303百万円(108.0%) 29年3月期第1四半期 145百万円(△34.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	62.86	—
29年3月期第1四半期	51.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	20,940	13,953	66.6	2,255.49
29年3月期	20,722	13,853	66.9	2,239.46

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 13,953百万円 29年3月期 13,853百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	33.00	33.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,666	1.1	973	△15.3	1,032	12.9	760	16.0	122.92
通期	19,742	2.6	2,040	△11.8	2,164	△10.7	1,598	△14.2	258.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期1Q	6,546,200株	29年3月期	6,546,200株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	359,969株	29年3月期	359,969株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期1Q	6,186,231株	29年3月期1Q	6,186,266株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、フランス大統領選挙で中道系のマクロン氏が勝利し、その後の総選挙でもマクロン新党が大勝したことにより、英国離脱によって不安定感を増していたEUが再び安定感を取り戻し、これに伴いEU経済も堅調に推移しました。米国は政治の混乱をよそに経済は好調を維持し、中国は財政出動による景気刺激策を継続、東南アジア経済も回復して来ており、全体としては堅調に推移しました。しかしながら他方では、英国総選挙での与党大敗に伴いEU離脱プロセスの難度が増したこと、北朝鮮の挑発的な政策への着地点が見付からないこと、IS弱体化に伴いテロ拡散の懸念が増大していること、米国の指導力低下を見透かした中国やロシアの西側諸国への地政学リスク増大が懸念されることなど、従来以上に先行き不透明な情勢が続いていると考えます。

一方国内は、求人倍率や地価等のいくつかの指標ではバブル期を超えた数値も出ており、こちらも混乱する政治をよそに経済は堅調に推移しました。

当社グループの主要取引先であります自動車業界の当第1四半期連結累計期間の状況は、国内販売台数は1,204千台（前年同期比11.8%増）、輸出台数は1,117千台（前年同期比3.5%増）、国内生産台数は2,301千台（前年同期比9.4%増）となりました。また、日系自動車メーカーの1～3月の海外生産台数は4,998千台（前年同期比8.2%増）となり、結果国内4～6月と海外1～3月を合わせた日系自動車メーカーのグローバル生産台数は7,300千台（前年同期比8.6%増）と全ての指標で増加しました。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は、国内とインドネシアの伸張により4,921百万円（前年同期比2.5%増）となりました。損益につきましては、材料費等の経費増に伴い、営業利益は530百万円（前年同期比16.3%減）となりましたが、6月末の為替が前年同期比で約9円/ドルの円安に振れたことにより、経常利益は538百万円（前年同期比20.9%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は388百万円（前年同期比21.8%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 車輛関連部品

当第1四半期連結累計期間におきましては、日系メーカーのグローバルでの生産台数が増加したことにより、国内とインドネシアの売上が増加しましたが、米国では機種切り替わりに伴う売上減もあり、当事業の売上高は4,686百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

#### ② その他

当第1四半期連結累計期間におきましては、国内および欧州で売上が増加したものの、米国や豪州、アセアン地域では売上が伸びず、その他の売上高は235百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

総資産は、20,940百万円となり、前連結会計年度末に比べ218百万円増加しました。主な増加は受取手形及び売掛金90百万円、電子記録債権59百万円、流動資産の繰延税金資産60百万円、有形固定資産222百万円であり、主な減少は現金及び預金154百万円、たな卸資産60百万円であります。

#### (負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ119百万円増加し6,987百万円となりました。主な増加は未払金169百万円、流動負債のその他616百万円であり、主な減少は短期借入金100百万円、未払法人税等230百万円、賞与引当金341百万円、長期借入金100百万円であります。

#### (純資産の部)

純資産は前連結会計年度末に比べ99百万円増加し、13,953百万円となりました。主な増加は親会社株主に帰属する四半期純利益388百万円、退職給付に係る調整累計額14百万円であり、主な減少は剰余金の配当金204百万円、為替換算調整勘定の減少106百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は66.6%（前連結会計年度は66.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に「平成29年3月期決算短信」で発表いたしました業績予想を変更しておりません。なお、予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因の変化によって大きく異なる結果となる可能性があります。今後修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,099,266	4,944,990
受取手形及び売掛金	2,634,779	2,725,014
電子記録債権	1,469,252	1,529,208
有価証券	224,251	223,902
商品及び製品	542,853	523,826
仕掛品	283,113	264,416
原材料及び貯蔵品	310,914	287,717
繰延税金資産	237,961	298,037
その他	271,957	270,794
流動資産合計	11,074,350	11,067,907
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,674,960	6,419,822
減価償却累計額	△3,641,234	△3,640,246
建物及び構築物(純額)	2,033,726	2,779,576
機械装置及び運搬具	11,451,884	11,511,621
減価償却累計額	△9,256,413	△9,259,743
機械装置及び運搬具(純額)	2,195,471	2,251,878
土地	1,470,462	1,454,950
建設仮勘定	960,213	379,641
その他	4,956,771	4,974,320
減価償却累計額	△4,742,064	△4,743,236
その他(純額)	214,707	231,084
有形固定資産合計	6,874,580	7,097,130
無形固定資産	125,136	116,595
投資その他の資産		
投資有価証券	1,885,522	1,894,717
長期貸付金	10,956	14,806
繰延税金資産	50,196	47,929
その他	705,644	705,632
貸倒引当金	△4,280	△4,280
投資その他の資産合計	2,648,039	2,658,805
固定資産合計	9,647,756	9,872,532
資産合計	20,722,107	20,940,439

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	908,042	909,660
電子記録債務	2,082,873	2,174,215
短期借入金	300,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	391,527	388,149
未払金	469,312	639,028
未払法人税等	436,284	205,607
賞与引当金	554,043	212,900
役員賞与引当金	16,055	10,457
その他	497,514	1,114,098
流動負債合計	5,655,653	5,854,118
固定負債		
長期借入金	802,750	702,134
繰延税金負債	92,145	103,619
役員退職慰労引当金	22,538	22,382
退職給付に係る負債	224,849	196,335
その他	70,327	108,832
固定負債合計	1,212,613	1,133,303
負債合計	6,868,266	6,987,422
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,095,260	1,095,260
資本剰余金	904,125	904,125
利益剰余金	11,678,426	11,863,152
自己株式	△182,550	△182,550
株主資本合計	13,495,262	13,679,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	373,154	379,513
為替換算調整勘定	81,382	△25,178
退職給付に係る調整累計額	△95,959	△81,305
その他の包括利益累計額合計	358,578	273,029
純資産合計	13,853,840	13,953,017
負債純資産合計	20,722,107	20,940,439

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	4,800,989	4,921,437
売上原価	3,616,625	3,831,726
売上総利益	1,184,363	1,089,710
販売費及び一般管理費	550,510	559,407
営業利益	633,853	530,302
営業外収益		
受取利息	2,345	8,843
受取配当金	3,823	4,771
太陽光売電収入	3,935	4,272
その他	7,128	14,144
営業外収益合計	17,232	32,032
営業外費用		
支払利息	5,548	3,492
減価償却費	1,983	1,749
為替差損	197,225	17,623
その他	720	909
営業外費用合計	205,477	23,773
経常利益	445,608	538,561
特別利益		
固定資産売却益	116	633
特別利益合計	116	633
特別損失		
固定資産除却損	730	6,190
特別損失合計	730	6,190
税金等調整前四半期純利益	444,994	533,004
法人税、住民税及び事業税	151,481	202,180
法人税等調整額	△25,632	△58,048
法人税等合計	125,849	144,132
四半期純利益	319,145	388,871
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	319,145	388,871



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	319,145	388,871
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,330	6,358
為替換算調整勘定	△131,176	△106,561
退職給付に係る調整額	198	14,653
その他の包括利益合計	△173,307	△85,548
四半期包括利益	145,837	303,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,837	303,323
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	車両関連部品 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	4,569,700	231,289	4,800,989	—	4,800,989
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,569,700	231,289	4,800,989	—	4,800,989
セグメント利益	740,483	40,209	780,693	△146,840	633,853

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

2. セグメント利益の調整額△146,840千円には、報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	車両関連部品 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	4,686,034	235,402	4,921,437	—	4,921,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,686,034	235,402	4,921,437	—	4,921,437
セグメント利益	627,663	49,254	676,917	△146,614	530,302

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連続ねじ締め機、ねじ連綴体及び柑橘類皮むき機等の製造販売の新規事業品等事業であります。

2. セグメント利益の調整額△146,614千円には、報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。